

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年10月25日朝刊西部版



海上に続いて海岸でもごみ拾いをするSUP愛好家ら
 御前崎市の久々生海岸

海上もきれいに

御前崎港周辺で清掃活動

御前崎スマイルプロジェクト「御前崎渚の交番」と御前崎マリンスポーツクラブは24日、「海上クリーンアップ作戦」を御前崎港周辺で実施した。両団体関係者や地元のスタンドアップパドルボード（SUP）愛好家ら約30人が参加し、海上と海岸の両方でごみ拾いをした。

海岸に打ち上げられたごみだけでなく、海上にもポリ袋など多くのごみが漂っていることを知ってもらおうと同交番が企画した。参加者は御前崎港マリナーから水上オートバイやSUP、手こぎボートなどで出発。海上の浮遊物を拾いながら対岸の久々生（くぐびしよ）海岸に到着し、再び流木やプラスチックごみなどを拾い集めた。

同交番の増田洋樹さん（49）は「海が好きなたちで海をきれいにしていきたい。今後も継続していければ」と語った。（御前崎支局・木村祐太）

- ①記事の清掃活動は何と名付けられていますか。（ **海上クリーンアップ作戦** ）
- ②この清掃活動はどんな目的で企画されましたか。
 （ **海岸に打ち上げられたごみだけでなく、海上にもポリ袋など多くのごみが漂っていることを知ってもらうため。** ）
- ③海上の浮遊物はどのようにして拾い集めましたか。
 （ **（例）水上オートバイやSUP（スタンドアップパドルボード）、手こぎボートなどに乗って拾い集めた。** ）
- ④この清掃活動で拾い集めたものにはどんなものがありましたか。
 （ **流木やプラスチックごみ、ポリ袋など。** ）

年 組 名前